

JUNJI NISHIKAWA

Wataru HARADA



MF 18 Jun NISHIKAWA  
西川 潤



DF 42 Wataru HARADA  
原田 亘

目指すは  
ホーム連勝!!

横浜FCを攻撃的なサッカーで圧倒せよ

前節・名古屋戦は1人少ないビハインドの中でも、アグレッシブに戦い続けてアウェイで勝点1をつかみ取り、J1残留を決めた。まさに最後まで諦めずに前進していくサガン鳥栖のスタイルを示した試合だったと言える。途中出場のFW富樫敬真、FW横山歩夢がゴールに絡んだのも明るいニュースだ。

今節は約1ヶ月ぶりとなるホームゲーム。駅前不動産スタジアムに迎えるのは横浜FC。現在18位で残留争いに巻き込まれているが、第30節・FC東京戦では1-0で競り勝ち、前節も1-2で札幌に敗れはしたがアディショナルタイムに1点を返すなど粘りを見せた。

特に3-4-2-1のフォーメーションから繰り出すカウンターには鋭さがある。

最近の横浜FCはボールを奪ってから素早く前線にロングボールを入れることが多いため、鳥栖には攻守の素早い切り替えが求められる。DF原田亘は「カウンターを狙っているチームなので、悪い失い方をしないことや最後の決定的な場面になってもしっかりと対応したい」と守備陣としての警戒を強めた。そして、「チームの勝利に貢献するために無失点で試合を終えること、積極的に攻撃参加をして得点に絡むプレーをしたい」と意気込みを示した。前節途中出場だったMF西川潤は横浜FCについて「攻守において組織的に関わるサッカーをしていると思いますし、粘り強い

印象もあります」と話した。「相手は強い気持ちを持って戦ってくると思うので、それに負けないくらいの気持ちを持って戦うことが大事。今はコンディション的にも悪くないので、試合に出たらいいプレーを見せたい。得点に絡むプレーをもっと出していきたい」と力強く話した。

ホーム連勝がかかる今節の横浜FC戦。横浜FCのスピードのあるカウンターには警戒が必要だが、鳥栖の攻撃的なサッカーを続けることが勝利への近道なのは間違いない。積極果敢な鳥栖のスタイルで横浜FCを圧倒して、ホーム連勝をつかみ取り、凱歌を上げよう。



チケットの  
購入はコチラ

NEXT HOME GAME

vs 川崎フロンターレ 2023明治安田生命J1リーグ第34節  
@駅前不動産スタジアム



12.3 [日] 14:00 KICK OFF

©KAWASAKI FRONTALE

NEXT AWAY GAME

vs 柏レイソル

2023明治安田生命J1リーグ 第33節  
@三協フロンテア柏スタジアム



11.25 [土] 14:00 KICK OFF

©1996 J.L.K. REYSOL